

G Suite for Education (なしだいふぞくオンライン) の活用事例 音楽科

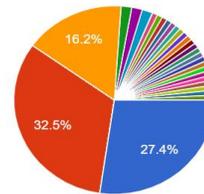
1年生

豊かな響きになるための演奏方法を考えよう
(箏実践の場面)

	内容	なしだいふぞくオンライン
導入 5分	・本時の目標を確認する。	・事前アンケートの、和楽器や箏の音色やイメージを共有する。箏を演奏する際に目指したい音色を生徒に提示させ、今日の学習を説明する。(A1)
展開 35分	・各自、工夫点生かした練習を行う。 ・自分の演奏を見ながら確認する。	・範奏を聴きながら自分の目指すべき音を探りながら演奏する。(B1) ・工夫した点を各自で撮影し、記録として残す。(B1)
まとめ 10分	・まとめ、振り返りをする。	・授業後には、評価の参考にする。(D2) ・他の生徒に見てもらうことも可能。(E1) ・自宅で振り返りを行うことができる。(E3)

1. どのような分野の音楽が好きですか。

117件の回答

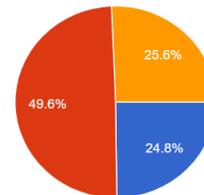


- 歌謡曲
- クラシック
- 日本音楽
- 洋楽
- J-POP
- J-pop
- ボーカロイド
- ジャンプの曲、アニメの曲

▲ 1/4 ▼

5. 箏を弾いたことはありますか。

117件の回答



- ない
- ある(触った程度)
- ある(弾ける曲がある)

6. 箏について知っていることを箇条書きでかきましょう。(調べる必要はありません。知っていることを書いてください。)

117件の回答

・13本の弦・柱を立て音を変える・箏爪をつける・山田流、丸爪、まっすぐ座る・角爪・龍・爪をつけるため、卵の卵白をぬることがある

・爪のようなものをつけて演奏する・弦をおさえてひく

手に爪のようなものはめてひく 床に座って引く

指に爪を付けて、弦を弾く。振幅数や振動数によって、音の強弱や、高低を変えることができる。

ことじを立てる。専用の爪を使ってはじく



活用効果

- ① アンケート結果を集計し、グラフ化できるため、わかりやすく集計結果を伝えやすい。
- ② 映像や音声をを用いた記録を残すことにより、仲間との共有、授業以外の時間(自宅)でも見ることができ、次回の課題を自ら考えることができる。